

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在2回/年の防災訓練は実施しているが、地震津波に特化した訓練については、口頭確認になっている状況である。	地震津波についての避難知識、想定される危険等情報を集め実施に生かせるようにしていきたい。	消防本部に現在の施設周辺で想定される危険性、震災時において必要とされる備品・備蓄・行動等を確認の上、他施設の取り組みなど、情報収集を行い確実な実施に努めたい	6ヶ月
2	家族	ご家族アンケートより、居室のベッド下などのホコリについてアドバイスを受けた。	居室のベッド下などの細部についても、気配り心配りが行き届くように取り組む。	居室の整理整頓、細部にわたる清潔意識をスタッフ間で共有し日々取り組んでいく。	3ヶ月
3	支援	ご入居者様が、生活してく中で介護度が上がっている。(ターミナルケア)	看取りの支援も含め、ケアの質の向上、医療支援に関する知識も今以上に高め、ご入居者様、ご家族様に対して、安心安全な環境となれるように取り組む。	スタッフ会議にて、介護技術向上の研修や、生活の中で必要な医療支援に向けての施設内施設外研修に取り組んでいく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。